

三芳地区学校再編に関わる P T A 役員説明会の意見等について

I. 開催概要

開催日時 令和 6 年 3 月 1 4 日（木）午後 7 時から

開催場所 三芳小学校会議室

参 加 者 三芳小学校新・旧 P T A 役員、三芳中学校新・旧 P T A 役員

II. 御意見・御質問

- 1 三芳小学校も三芳中学校もいろいろ耐震工事をしていただいたのですが、統合しないでこの先行ったときに、建て直しということは現時点で無いのでしょうか。

(回答)

三芳小学校、中学校については考えていません。

- 2 このままの建物で、ずっとでしょうか。

(回答)

このままがどれだけ続くか、というのはまた別問題ですが、当面この校舎、あるいは中学校の校舎でいこうという判断になっています。

- 3 小学校で毎回話が出るのですが、他所の地区はスクールバスが多様化していますが、三芳地区の場合はスクールバスの多様化が全然進んでいないと思います。三芳地区もスクールバスを補充して、できる限り子どもたちの安全が守られるよう検討してもらうことはできないでしょうか。

(回答)

検討をいたします。

- 4 医療センターにつながるバイパスになってから、とにかく危ないです。歩道の無いところを車がすごく飛ばしており、そこを通学している。そういうことを加味して、保護者が納得するようなスクールバスの運用を検討してもらえないでしょうか。

(回答)

皆様が納得していただけるような検討をし、結論を出したいと思います。

- 5 子どもたちのことなので、スクールバス運営はなるべく早めに結論を出していただきたい。

(回答)

通学支援という形になりますが、学校再編を機会に皆様で御検討いただいた新しいルールを適用しています。

三芳地区は、現三芳小学校が統合した際、距離に関係なく旧小学校の学区でスクールバスのルールを決めたようです。そのため、近い子どもがスクールバスに乗っているが、遠い子どもが乗っていないという現状になっています。教育委員会としても、何とかしなければいけないと考えており、皆様と相談をさせていただき、具体化していきたいと思っています。

- 6 三芳地区で一番交通量の多い場所が三芳病院のところの交差点で、朝はガソリンスタンドの先までつながっている状況です。それを避けるために、子ども園の横を抜けており、交通事故も起きています。距離に関係なく結構危険な状態であり、ここだけ特別というのは難しいかと思いますが、そういう状況も含めて検討できないのでしょうか。

(回答)

スクールバスを走らせている学校の子どもは、体力的に落ちてくるという話もあり、課題の一つになっています。そういうことを問題としている地域の方々もいますので、それらを含めて検討しなければいけないと思います。

7 今日、再編を始めるという話では無く少し安心したと同時に、恐らく10年後くらいにもう一度考えなければいけない時期が来ると思っています。その時、三芳地区は分散する可能性が高いのかなと考えると、今から我々は真剣に再編について考えることをしないといけないと思います。

富浦と富山の再編検討委員会の議事録を読ませていただくと、皆様子どもたちのためと仰っております。誰もがそう思っているとは思いますが、これだけ価値観が多様化している現代において、子どもたちのためっていうのは、親のエゴを押し付けている可能性が高いのかなという気がします。

私も子どものためとは思いますが、教員の方々の意見をお聞きしたいです。どういう規模の学校だったら働きやすいとか、日中子どもたちを見ている先生方にしか分からない部分も多いと思います。教育委員会が出されている再編計画がイコール教員の方々の意向であれば問題ないかなと思いますが、先生方が勤務したいって思ってもらえるような学校再編も子どもたちのために限りなくイコールになるのかなと感じました。

それと学校の教員配置のルールがあると思いますが、我々は全くそれを知りません。それを知らず、我々はどうしても感情論で再編したくないと言ってしまいます。我々住民がルールを知ることが大事かなと感じました。

(回答)

小学校の再編で何を基準にしているかというと、複式学級というものがあります。二つの学年で合わせて16人以下になると、二つの学年が一つの教室で勉強するようになります。例として、3年生と4年生の場合、教員は一人で、一つの教室を衝立で分け、3年生を教えているときは4年生には課題を出しておく。説明が終わったら課題を出し、今度は4年生の指導に入る。これが一般的な複式学級のスタイルになります。小学校の教員の配置は、基本的に学級数プラス一人です。そのため、校長、教頭、教務主任と学級担任6人となります。複式になった場合、学級数プラス一人ですので、6人となります。複式の学校がどういう対応をしているかというと、プラスされた教員を使って全員担任にします。そうすると残っているのは校長と教頭となり、誰かが会議、あるいは年休を取ると校長や教頭がその教室へ行ってみることになります。子どもが直接的には大変なことに

なるわけではありませんが、教員が窮屈な思いをするようになりますので、複式学級は避けたいと思っています。

中学校は厳しい状況で、三芳中学校の場合、通常学級が3、特別支援学級が2で5学級です。教員の配置は、5学級プラス5人で10人となります。中学校は9教科で10人配置されますので、例えば、国語の教員が一人の場合、その一人の教員が1年、2年、3年全部を持たなければならず、試験問題も一人で3学年分作成しなければいけなくなります。二人いれば手分けができ、切磋琢磨もできます。そのため、教員の配置はできるだけ多くした方が良いというのが基本的な考えです。南房総市だけではないですが、美術や技術・家庭科など、教科担任講師として、その時間だけ学校にくる先生にやっていただいています。授業のとき以外は学校にいません。ですので、そういうものを考えていくのが学校にとっても、校長や教頭、先生方にとっても良い状況だと思っています。

- 8 小規模校の方がよりこまめに見てもらえると思いがちだと思います。先日の一般質問を聞いていても、我々が知らないことが多すぎて、知らないが故に感情的に言っている部分が多いと思います。

(回答)

付け加えますと、三芳地区は分かれるのではないかとの話が出ましたが、令和17年度になると、南房総市ができて30年の年になります。南房総市の子どもとして生まれた子が30歳になっていて、もしかするとその子どもが父親、母親になっている年度です。この時期になって、まだ旧町村にこだわっている雰囲気があるのか、無くなっているのかその辺も読み切れないと思っています。そういう意味からも、もう少し様子を見た方が良いでしょうと思っています。

9 館山の中学校で部活動が任意になったようです。部活に入らないでそのまま帰る子も多いと聞きます。南房総市は今、言い方が悪いですが、強制ですね。

(回答)

学校によって違います。嶺南中学校は任意です。

10 三芳中のルールと嶺南中のルールも違う。どうして南房総市内で統一されていないのか。

(回答)

校長には、決められたとおり、マニュアル通りにやってもらおうということは考えておりません。

11 学校独自のオリジナリティを出しているわけですか。

(回答)

校長や先生方で話し合って、その地区、子どもたちにあった教育を各学校で判断してもらうようにしています。

12 例えばですけど、子どもが「もうちょっと部活頑張りたいんだよ」ってなったときに、それはどこに提案をしたら良いのですか。校長、教頭に提案をするのか、それとも教育委員会さんに提案をして良いのか。

(回答)

一義的には校長と話をするのが良いと思います。

13 そこで駄目と言われたら、もう駄目ということなのですか。

(回答)

駄目というか、議論を尽くしてもらいたい。

14 校長先生とか教頭先生に投げて議論してもらって、その回答をもらうということですか。

(回答)

3. 1 1 (東日本大震災)の際、ある校長から電話が来ました。「どうしたら良いですか」と。その時、電話が通じたから良いけど、電話が通じなかったらどうするんだと思い、校長にいろいろなことを判断するような日常をやってもらわなければいけない。子どもたちの将来とか命を預かっているわけですから、一番身近にいる校長が真剣に一つずつ、先生方と相談しながら判断していくという体制にしなければいけないと思っています。

それに付随し、校長の一つの学校での年数を、館山市や鴨川市より長くしています。2年程度ですと、どうしても自分の責任が無く、あっという間に終わってしまいます。現校長も4年程度やるつもりで、どういうふうにしていこうということを真剣に考えていると思います。校長が主体的に動いていかないと、子どもたちも決して主体的にはならないのではと考えています。

15 他所が良くて、こちらが良くないというのがあるのかが知りたいです。

(回答)

例えば、あちらの学校とこちらの学校が同じだと選択の余地が無いですね。余計なお世話になりますが、館山市のことで懸念しているのは、中学校を1校にするとほかに選択肢が無くなってしまうことです。そこに行きたくない子がいた場合、南房総市にくることを検討しますが、条件を満たさないと認めません。そうすると君津を検討する。そういう状況は作りたくないのも中学校も2校か3校があって、それぞれ特色があり、それに合わせて選択できるというようにした方が良いのかなと思っています。ですので、是非皆様のお考えがあれば校長のところへ行ってもらいたいです。

16 いろいろ言っては来ましたが。今後そういう話が周りから出てくれば、また校長先生に振りますので、御検討いただければと思います。

(回答)

卒業式のかたちも今年は違いました。教育委員会を呼ばなかったところや市議を呼ばなかったところもあります。教育委員会で統一しろとの話もありましたが、先ほどお話したように、学校の判断に任せていると説明しています。ただ、そうした理由を納得できるように説明できなければいけないとも思っています。いろいろお世話になっていますが、こういう理由から、卒業式はおいでいただきませんということで納得させるのも学校の仕事だと思っています。P T Aさんが話に来たとき、P T Aさんの考えは分かったが、こういう考えですと納得できるよう説明するのが校長、教頭の仕事だと思っています。

17 人数が減ってきてもうどうしようもないという状況ならばともかく、学校側はちゃんと子どもたちの面倒を見て運営できている状況です。現状、総会等でも何かあるということは無く、特に問題ないのかと思っています。

家の近くに新しく12棟建つ予定です。その裏でも水道管の工事をやっていて、同規模で更に2ヵ所となり、36棟は増えると思います。ほかにも明石地区にも話があります。現状の子どもの数も変わらないかと思うので、その時になってからまた検討いただければと思います。その時の会長から、学校を通して話があるかと思うので、その際はまた御検討いただければと思います。

(回答)

今日御理解いただきたいのは、決して、三芳のことを見捨ててはいない。十分に考えています、それは御理解いただければ有り難いと思います。

18 三芳地区は20年単位でほとんど減っていないですね。

(回答)

他地区と比べると、減り方は少ないです。